



バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 8 月 31 日

作成者：(財)日本システム開発研究所

  	【施設名称】 エコクル美方堆肥化施設
	【事業主体】 美浜・三方環境衛生組合
	【所在地】 福井県美浜町及び若狭町（旧三方町全域）
	【運転開始年】 平成 17 年（2005 年）
原材料および利用量	家畜排せつ物、食品廃棄物、集落排水汚泥 33.1 t / 日
生産物（種類）	たい肥 12.5 t / 日
利用方法	地元農家への販売
導入目的・経緯	有機たい肥を介した農地への土壌改良、有機農業の推進・実証、三方五湖の水質浄化を基本とした地域資源循環型社会の実現をテーマとして、地域資源リサイクル設備（堆肥化施設等）の基盤整備を行い、地域住民、農家、各関係機関、行政が一体となって未利用有機性資源のリサイクルに取り組み、地域の持続可能な資源循環社会の構築と環境への負荷軽減を目指す
設備仕様	家畜ふん尿、生ゴミ、集落排水汚泥等を堆肥化するコンポスト施設
稼働状況	
経済性関連データ	農村振興総合整備統合補助事業 三方地区 総事業費 1,887,000 千円（うち国庫補助 943,500 千円） 農村振興整備支援事業 三方地区 総事業費 6,000 千円（うち国庫補助 3,000 千円）
導入効果	地域住民の資源リサイクル・環境に対する意識が向上した。 生ゴミ等の焼却処理量が削減され、環境負荷軽減に貢献している
運営上の課題	今後製品化された堆肥を使用した捕縄の作物生育状況等について見守っていく必要がある
備考・参考資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ H18 年度 北陸農政局バイオマス・ニッポン優良表彰 ・ 平成 17 年度北陸管内におけるバイオマス利活用の取組事例集 ・ 北陸農政局 HP（H17 年度北陸管内におけるバイオマス利活用の取組事例）